

## 「一生の宝物。人と人がつながり、心を洗うもの」

校長 織原 一浩

校長室から見える風景、吹く風に秋の深まりを感じるようになってきました。そして、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応をしながら、子どもたちの活動も広がり、深まってきています。毎日の学習では、落ち着いて臨み、友だちと関わりながら学習内容の理解に努めています。校庭からは、体育の時間で持久走に取り組み必死に走る子どもたちの姿や友だちを応援する声も聞こえてきます。先日は、6年生、2年生が社会科や生活科で地域学習に出かけました。松戸市議会場・裁判所・戸定邸、公園、お店など身近にある施設、街の様子を見学し、改めて地域を見つめ直すことができました。

また、朝の登校時や校内で子どもたちに出会った時、「おはようございます」と挨拶を交わす子、「あっ、校長先生」と言っとうれしそうな表情を見せてくれる子、会釈をしてすれ違う子と様々です。新型コロナウイルス感染症の関係で、マスク着用。始めは硬かった子どもたちの表情も、徐々に柔らかくなっています。関係づくりには、言葉に表れない「表情」による交流が見られます。頼れるのは目の動き、そのためいつもよりオーバーに一人一人と目を合わせ、人に関わるようにしています。以前も記載しましたが、「face to face」、より顔の見える関係が大切と考えます。

さて、今の子どもたちにとっては、生まれた直後からスマートフォンが存在しています。そして、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）の話題を耳にしない日はありません。インターネットを介して、自らの表現の場であったり、交友関係を広げ、人間関係を構築する場であったりと、多くのメリットをもっていますが、デメリットが存在することも事実です。若者の間で、「うざい」という言葉をメールなどSNSに書き込み、相手を傷つけてしまうことも耳にします。現在は、テレビやインターネットなどで乱れた言葉が氾濫しています。ある年度の文化庁「国語に関する世論調査」によると、「うざい」という言い方をすることが「ある」と回答した割合は、年代が低くなるほど高くなる傾向があり、16～19歳で80%弱と最も高くなっているとの結果も出ており、その傾向が見て取れます。

当然ですが、生まれたばかりの赤ちゃんは全く言葉を話しません。しかし、1年足らずで言葉を発するようになり、3歳ともなれば日常生活ではほとんど不自由なく言葉を操ります。子どもが自分自身で言葉を身につけるわけではありません。周りの人の言葉を繰り返し、繰り返し聴くことによって、意味だけでなく言葉そのものを理解し、話すことができるようになります。先程の「うざい」という言葉、自ら求め覚えたものではなく、そのような言葉が頻繁に発せられる環境で育ったからこそ、自然に身についたものでしょう。確かに、私たち大人も子どものころは、仲間内で独特の言葉や若者の間で流行っている言葉遣いをした経験があります。

「ありがとうございます」「失礼します」「すみません」など、美しい言葉がたくさんあります。毎日の生活の中で、これらの美しい日本語を繰り返し聴き、使う習慣がつけば、子どもは一生の宝物を贈られたことになると思います。「外の美しさ」を求めると共に「内の美しさ」を大切に考え、心の中を洗っていくことが必要ではないでしょうか。「一生の宝物・心の中を洗うもの」その一つは、言葉だと思うのです。学童期の子どもに美しい言葉遣いで接し、内面の心を洗う習慣をつけてあげることは、周りの大人の大切な責務だと考えます。注意や指導が子どもたちの言葉遣いに大きく影響することは間違いないことでしょう。「よい言葉・正しい言葉・美しい言葉」を身につけ、使うことのできる子どもは、外面・内面両方とも美しく、心豊かな世界を開いていけると確信します。

もちろん私たち人間は、言葉だけでコミュニケーションを行うものでもありません。表情・身振り・手振り・声の調子など言葉以外の伝達手段もあります。五感・体全体を使って、人と関わることの大切さを忘れてはいけません。この状況下において人と人が触れ合い、笑顔で繋がり、繋げるツールとして、見える言葉、見えない言葉を意識したいものです。

引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、互いに一つひとつ確認して、先に進む習慣を生み、子どもたちの健やかな成長、そして新たな学びの創造に向けて取り組んでいきます。家庭・地域・学校が一体となって、子どもたちが、現代そして将来をたくましく生きぬいていく力も育てていきたいものです。

## <お知らせとお願い>

### 11月の主な行事予定について

- 4日(水) 市民会館見学(2年生)
- 9日(月) 千教研 12:35下校(給食あり)
- 20日(金) 地域学習(5年生)
- 25日(水) 全校朝会(Web会議システム使用)

### 令和2年度卒業証書授与式について

令和2年度卒業証書授与式の期日(予定)について松戸市教育委員会より通知がありましたので、お知らせいたします。

小学校 3月18日(木)

中学校 3月16日(火)

### 保護者全体会・学級懇談会(12月10日)について

**12月10日(木)**に保護者全体会・学級懇談会を実施する予定です。詳細は後日配付する別紙にてお知らせいたしますので、そちらにてご確認ください。

### クラブ活動について

9月の相模台小だよりに記載した「今後の教育活動について」の中で、中止としていたクラブ活動ですが、感染拡大防止対策を徹底し安全を確保した上で、5年生・6年生の2学年に限定して、実施することにいたします。活動方法等の詳細につきましては、後日、該当学年を対象にお知らせいたします。

### 堀育子先生着任

村田先生の代替講師として堀育子先生が着任しました。5年生、6年生の図工の授業を担当します。

### 11月の生活目標 『じょうぶな体をつくろう』

気温が下がり、冬が近づいてきました。体調を崩しやすい季節ですが、給食をしっかりと食べ、栄養を摂ることや持久走(体育授業)を通して、体力を向上させることで、元気に過ごしてほしいと思います。

### 登下校の送り迎えについて

登下校における車での送迎はご遠慮下さい。

正門付近での駐停車に伴う交通渋滞が児童の安全、関係車両の通行の妨げになっております。また、地域の方々のご迷惑にもなりますのでおやめください。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 児童の健康管理について

- (1) 食事・運動・睡眠等、規則正しい生活を送り、体の抵抗力を低下させないようお願いします。
- (2) 手洗い・うがい、換気、人と人との距離感等、「新しい生活様式」の励行をお願いします。
- (3) **毎日検温し「健康観察カード」**への記録をお願いします。
- (4) 外出する際は、できるだけマスクを着用させてください。
- (5) 発熱等の風邪症状がある場合は、速やかに医療機関を受診するようお願いします。

### 新型コロナウイルス感染症に係る連絡・相談について

本人及び同居人の方が、**体調がすぐれない場合**は、登校を控え、必要に応じて医療機関の受診をお願いします。その際は**必ず連絡、相談**をお願いします。

児童及び同居人の方が**PCR検査を受ける(症状の有無に関わらず)際また受診後**は、その状況及び結果を速やかに連絡、相談をお願いします。

**【本校専用電話】 070-2483-8454**

(夜間・休日はこちらへお願いします。)